

5年生のみなさんへ 1 2

8月23日は二十四節気の一つ「処暑^{しよしよ}」。「処暑^{しよしよ}」とは、厳しい暑さの峠^{とうげ}をこしたころです。朝夕にはすずしい風がふき、心地よい虫の声が聞こえてきます。暑さがやわらぎ、穀物^{こくもつ}が実り始めますが、同時に台風^{とうらい}の季節の到来でもあります。大風も大雨も来ませんように。

ウサギ小屋の前のコンテナの稲は、花をさかせて実り始めています。どの「もみ」もうまく受粉して、実ってくれるといいですね。一つぶのもみが何つぶになるのか、数えてみたいものです。



アサガオはうまく受粉したようで、たくさんの実をつけています。これも一つぶの種から育てたもの。いったい何つぶの種ができるでしょうか。



一年生教室の道路側のフェンスには、アサガオや西洋アサガオ、夕顔がさいています。まだ実にはなっていませんが、きっと受粉することでしょう。



ツルレイシとヒマワリも種をいっぱいつけています。ツルレイシは真っ赤な種。赤い部分は種のまわりでゼリーのようにになっています。鳥が好んで食べるようで、とてもあまかったです。ただ、ツルレイシが体質に合わない人はおなか痛くなることもあるそうです。気を付けてね。



また算数の動画をのせておきました。「小数のわり算・夏休み用3」です。小数の割合のところですよ。よゆうのある人は予習しておくといいでしょう。

2学期には、いくつか行事などもありますので、みなさんの力を合わせて楽しみましょう。24日にみなさんの元気な顔に会えることを楽しみにしています。